


# おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
小	6	家庭	生活時間の有効活用	オクリンクプラス
授業内容	自分が1日をどのように過ごしているか確認し、課題を見つけよう			共有コード  pb01JQAR0SK8YGWAYFDPTY6T0JJ1
	準備： ・共有コードを使用してカードを取得する。 ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。 ・みんなのボードに、①、②、③、④の4つのボードを作成する。			
	授業の流れ： 1. マイボードに送られたカードの①②を開き、テキストボックスを並べ替えたり大きさを変更したりして平日・休日の自分の生活時間表を作る。 2. 完成した生活時間表で、家族の一員としてもっと増やしたほうが良いと考えた時間（お手伝いや、共に過ごす時間など）を「緑色」にする。 3. 「緑色」の部分を増やすために、他の時間で工夫できることがないかを考え、黄色のテキストボックスに入力する。 4. カード①、②をそれぞれみんなのボードの①、②に送り、共有する。考えた工夫に着目する。 5. カード③「自分の生活時間を確認して気づいたこと」、カード④「解決したい課題」に各自入力し、それぞれみんなのボードの③、④に送る。 6. カード③、④の内容を読みあい、様々な「気づき」と「課題」をクラス全体で確認する。			カード① 入力例 
	ICT利活用のポイント			カードの並べ替えや色の変更をすることで、自分の生活スタイルを視覚的にとらえることができます。 子供たちの入力内容はテキスト集計機能で集計することもできます。
おすすめポイント		自分の生活の課題を見つけ、他の子供の工夫も参考にしながら、これからの生活に活かすことができます。 緑色以外に他の色も使用して「自分だけの時間」「家族で過ごす時間」など分類を増やすこともできます。		